

## 組合費改定

(1) 引き上げの経緯

12月中央執行委員会で一人当たり月額100円引き上げ(18年5月本部納入の6月分から)が提案・承認されました。

主な原因は、①上部団体である全建総連の会費引き上げ、②労組の組織管理新システムの開発・維持、です。これに今後の運動拡充の経費を加え、当初は200円以上の引き上げが本部より提示されていました。これに対して各支部より反対・圧縮の意見が数多く出され(大田支部も意見書を提出)、検討した結果、前述の100円まで圧縮されました。この引き上げ額を支部の16年度決算に当てはめると、552万円の支出増となります。

(2) 今後の見通し

・ここ10年間の組織人員の推移を当てはめると、最低でも毎年1%減少が見込まれる。

・組織人員が毎年1%減少すると、組合費収入は毎年270万円減少する。  
・毎年、組織人員の約3%に当たる150人前後の60歳以上組合員が脱退している。組合員の高齢化が進む中、脱退予備軍が増えていく可能性が高い。

(3) 結論

今後の見通しも踏まえて、本部費引き上げ分(100円)の組合費改定(引き上げ)をお願いします。なお、改定時期は本部改定にあわせて、18年6月分(5月納入)からお願いします。

## お知らせ

### 来月の予定

1月10日(水)・・・6役会議  
1月12日(金)・・・分執会議  
1月19日(金)・・・集約会議  
1月22日(月)・・・支部旗開き

☆群会議の日程は各群長まで

